

## B 柔軟性と機動性あるチームで運営していこう

### 【参考事例5】地域による子育て「やわた子ども村」

取り組み主体：やわた子ども村

#### 背景・目的

働く世代の子育てを支えるために、放課後の子どもたちの居場所づくりとして、2005年から地元小学校の空き教室を活用し、地域の各種団体の連携・協力により運営を開始しました。国からの事業支援の中で放課後児童クラブ（2022年一般社団法人化）、放課後子ども教室事業へと展開し、地域全体で子どもを育てていく新しい地域コミュニティづくりに取り組んでいます。

#### 実施内容

##### ねらい

地域ぐるみのサポート体制を取りながら、子どもの成長を見守り、体験学習の場と支える人を確保し、持続可能な地域運営をめざす。

##### 実施のポイント

- ① やわたのいえ（放課後児童クラブ） 2005年～  
放課後児童支援資格を有する専門家を中心に子どもの見守りを行う学童保育の役割を持つ
- ② やわたひろば（放課後子ども教室） 2007年～  
PTAや民生児童委員、青少年指導員などの地域団体有志が支援者となって様々な体験・学習プログラムを実施
- ③ 年会費制で支援する人材の確保
- ④ 学校の空き教室を利用するため、セキュリティ対策に注力

##### 効果と今後の課題

- 子どもたちの生きる力を育み、働く親の安心感を高めていくことは定着しつつある。
- 継続性を確保するため、経営実務を担う人材と事務局体制の整備が必要。



やわたのいえの懇親会



やわたひろばのお花教室



学校との空間区分

# 仕組みづくり Point

- 1 チーム（体制）**

  - ✓ 学校と地域団体が連携したコミュニティ・スクールの原型
  - ✓ サポーターズ体制

**2 プロセス（手順）**

  - ✓ 目標を掲げる
  - ✓ 振り返りから活動を更新

**3 ツール（方法）**

  - ✓ SNS活用
  - ✓ 国の制度活用

## やわた子ども村の運営体制



年次レビュー 2022年11月28日

### やわたのいえ 職員の専門性の確保

| 資格         | 勤務形態 | 職員数 |
|------------|------|-----|
| 放課後児童支援員   | 常勤   | 4人  |
| 放課後児童支援員   | 非常勤  | 1人  |
| 補助員        | 常勤   | 1人  |
| 補助員(アルバイト) | 日々雇用 | 3人  |

### やわたひろば 担い手

| 資格         | 役割       | 人数     |
|------------|----------|--------|
| 地域コーディネーター | 企画・連絡調整  | 1~2名   |
| 協働活動支援員    | プログラムの実施 | 24人    |
| 協働活動サポーター  | 安全管理等    | 4人(役員) |



夕暮れコンサート



コカリナ



ペットボトルロケット



卓球教室

## B2

# 活動をチェックして、棚卸ししていこう

## 【参考事例6】地域活動の見直し（組織・活動・行事の棚卸し）

取り組み主体：自治会・町内会、公民館、各種地域団体ほか

### 背景・目的

地域には人口が増えていた時代に作られた組織や活動が現在も残っていますが、人口減少と高齢化が進み、なかなか新たな担い手がみつからないことも多くなっています。そこで、人口構成のこれからを見通すとともにこれまでの活動の全容を把握しながら、これからの課題の特定や、地域活動の在り方について話し合う“棚卸し”を令和2年・3年度の「ひらつか地域づくり市民大学」で試みました。

### 実施内容



#### ねらい

高齢化や核家族化、人口減少によって生じる新たな課題に備え、取り組むため、地域で共通認識を作り、現在それぞれの団体が取り組む活動を一覧にし、内容の見直しを図るきっかけをつくる。



#### 検討・実施のポイント

- ① 地域の状況を丁寧に掴む（調べる・数える・見える化する）（表1）  
→人口推計、人口構成、高齢化率など今後の見通しを地域で共有する。  
今はできていることでも、数年後には物理的に困難になることを地域みんなで確認する。
- ② 地域の活動を洗い出す（表2）  
→それぞれの組織の地域活動の日数、会議を書き出していく。  
（会や組織の代表や役員の方々に書き出してもらい、地区全体で一覧にしていこう）。
- ③ できれば活動時間も書き出して、合計を計算する。
- ④ 一覧ができた時点で地域で共有し、一緒にできることはないか？  
協力して効果的に行えるものはないか？など、優先すべき事項から話し合っていく。

|                 | 国勢調査データ     |              |              |               |                | 独自推計値          |                |                |
|-----------------|-------------|--------------|--------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 合計              | 1995年       | 2000年        | 2005年        | 2010年         | 2015年          | 2020年          | 2025年          | 2030年          |
| 人口              | 9,374       | 9,218        | 8,961        | 8,906         | 8,672          | 8,248          | 7,569          | 6,918          |
| 0～14歳           | 1,507       | 1,375        | 1,178        | 1,123         | 1,037          | 882            | 712            | 611            |
| 15～64歳          | 7,009       | 6,703        | 6,072        | 5,641         | 5,099          | 4,625          | 4,403          | 4,046          |
| 65～74歳          | 573         | 733          | 1,150        | 1,441         | 1,528          | 1,308          | 952            | 856            |
| 75歳～<br>人口比     | 285<br>3.0% | 407<br>4.4%  | 561<br>6.3%  | 701<br>7.9%   | 1,008<br>11.6% | 1,341<br>16.4% | 1,503<br>19.9% | 1,405<br>20.3% |
| 85歳～<br>男+女     | 47<br>21+26 | 69<br>21+48  | 104<br>26+78 | 135<br>33+102 | 186<br>55+131  | 260<br>91+169  | 358<br>121+238 | 443<br>145+298 |
| 高齢者率            | 9.2%        | 12.4%        | 19.1%        | 24.1%         | 29.2%          | 32.5%          | 32.4%          | 32.7%          |
| 独居高齢者           | 148         | 226          | 355          | 438           | 559            | 611            | 582            | 546            |
| 高齢者のみの<br>世帯数と率 | 303<br>9.5% | 415<br>12.3% | 611<br>17.3% | 789<br>21.4%  | 1,007<br>27.1% | 1,097<br>29.9% | 1,045<br>30.0% | 978<br>30.3%   |
| 一般世帯数           | 3,202       | 3,362        | 3,541        | 3,686         | 3,718          | 3,671          | 3,433          | 3,184          |
| 単独世帯数           | 597         | 723          | 935          | 1,046         | 1,120          | 1,237          | 1,218          | 1,172          |

国勢調査データを整理し、単に高齢化率や人口だけでなく、世代別の人口構成や単独世帯の実数を明らかにして、地域で共有する。（回覧板での配布や、HPなどを活用している自治体もある）

（表1）見える化シートの一例

# 仕組みづくり Point

1

チーム（体制）

☑ 自治会、各種団体の連携

2

プロセス（手順）

☑ 近い将来の状況を共有

☑ 活動の見直し

☑ 合同で企画

3

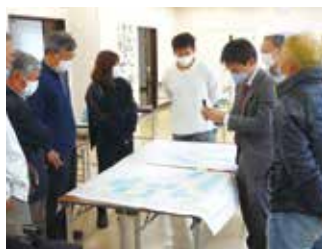
ツール（方法）

☑ ヒアリング

☑ ワークショップ

| 組織・団体名<br>主な活動名   | 主な活動の開催時期          |                    |                 |          |                   |                      |                |                        |                     |                |               |                   |
|-------------------|--------------------|--------------------|-----------------|----------|-------------------|----------------------|----------------|------------------------|---------------------|----------------|---------------|-------------------|
|                   | 4                  | 5                  | 6               | 7        | 8                 | 9                    | 10             | 11                     | 12                  | 1              | 2             | 3                 |
| 記入例<br>〇〇会<br>役職名 | 会議<br>監査<br>入学式出席  | 会議<br>総会<br>議事録作成  | 会議〇回<br>イベント    | 慰労会      | 会議<br>〇〇連合会<br>出席 | 会議<br>地区防災組織会議<br>出席 | 県会議出席<br>会議    | 会議<br>ブロック研修           | 会議<br>町主催会議<br>出席   | 会議             | 会議            | 会議<br>決算<br>卒業式出席 |
| 公民館長              | 辞令公布式              | 講座打ち合わせ<br>(行政書士と) | 登山下見            | 講座挨拶     | 〇〇さんご出場           | 〇〇公民館<br>消防訓練        | 〇〇中学天遡祭        | 町芸術祭                   | 公民館まつり実行員<br>会      | 仕事始め           | 〇〇協力金について     | 〇〇太鼓発表会           |
| 公民館長              | 〇〇こどもの家開校<br>式     | 〇〇中学コミュニティ         | スクールバス通学路<br>調査 | 県公民館大会   | 地区登山              | 公運協役員会               | 老人クラブ          | 〇〇ウオーク（町ア<br>ミューズサポート） | 公民館まつり舞台公<br>演打ち合わせ | 新年交歓会          | 〇〇消防訓練        | 〇〇児童館 閉館<br>式     |
| 公民館長              | 〇〇公民館会計監<br>査      | 小、中運動会             | まちづくり座談会        | 〇〇神社 例大祭 | 〇〇金山まつり           | JA女性部 商品研<br>修会      | 〇〇公民館研修会<br>下見 | 講座挨拶（女性団<br>体料理教室）     | 館長選出会議              | 小正月行事<br>みずき団子 | 他地区公民館まつり     | 〇〇公民館 会計<br>監査    |
| 公民館長              | 〇〇中学入学式<br>小学校入学式  | 芸能保存会 総会           | 館長会議            | 公民館掃除    | 児童館跡地意見交<br>換会    | 公運協上期報告 &<br>下期計画    | AED講習会         | 講座打ち合わせ（み<br>ずき団子）     | 仕事納め                | 町成人式           | 〇〇公民館まつり      | 館長送別会             |
| 公民館長              | 〇〇東学園 開園           | 町館長会議              | 公民館掃除           |          | 公民館掃除             | 館長会議                 | 小学校学習発表会       | 〇〇公民館合同研<br>修会         | 館長会議                | 館長選考会          | 雛人形御り付け       | 公民館清掃             |
| 公民館長              | 公運協役員会（総<br>会について） | 公民館                |                 |          |                   | 公民館掃除                | 他地区公民館まつり      | 老人クラブ会議                | 次年度事業計画草<br>案づくり始まる | 健康講演会          | 地域づくり勉強会      |                   |
| 公民館長              | 町館長会議              | 公民館掃除              |                 |          |                   |                      | 公民館掃除          | 公民館掃除                  |                     | 小学校活用について      | 館長会議<br>(新年会) |                   |
| 公民館長              | 女性団体役員会            |                    |                 |          |                   |                      |                |                        |                     | 雛まつり打ち合わせ      | 公民館掃除         |                   |
| 公民館長              | 公運協総会              |                    |                 |          |                   |                      |                |                        |                     | 館長会議<br>(新年会)  |               |                   |
| 公民館長              | 公民館掃除              |                    |                 |          |                   |                      |                |                        |                     |                |               |                   |

（表2）役員の棚卸し（このシートは公民館長）はこのようなシートを使って各役員がどのくらいの業務を担っているかを可視化し、見直すべき点や改善点を話し合うきっかけとします



地域づくりワークショップの様子



地域づくり市民大学にて  
役員の仕事の棚卸しを行った



他地域の現状と比較する様子



参加者の皆さん



## 効果と今後の課題

- 具体的な数値で地域の現状や変化をみることで、共通認識を持つことができる。
- それぞれの活動の意味を振り返って考えることで取り組みやすいところ、手をつけやすいところが共有できる。
- 幅広い世代を交えた話し合い（整理することに対してどう思うかなど異なる世代にも聞く）を積み重ねていくことがポイント。



# 多世代で共有できる目標をつくろう

## 【参考事例7】歴史からの地域づくり

取り組み主体：土屋公民館

### 背景・目的

土屋地区は人口減少や少子高齢化などにより、地域コミュニティの維持が難しくなりつつあります。地元の歴史的資源としては、鎌倉幕府設立に大きく貢献した地元土屋氏の存在があります。しかしながら、土屋三郎を聞いたことがある人は少なく、情報は残されているが、若い人が知る機会は少ない、関連行事は限られた人のみで実施しているなどにより、地域の歴史の伝承が途絶えてしまう可能性があります。そこで、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放映を機に、地元土屋氏のことを多くの人を知り、興味を持ち参画してもらうことによる新たな地域づくりを目指しました。

### 実施内容



#### ねらい

地元が存在する歴史的資源を活用して地域を盛り上げ、多世代が参画する仕組みをつくる。



#### 実施のポイント

- ① 土屋公民館主事が土屋の歴史に興味を持ち、これを地域づくりの材料にしようと考えた  
→地域資源の再発見・掘り起こし
- ② 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」放映と同時進行  
→チャンスを見逃さない
- ③ 鎌倉殿の13人にかき、年間を通し、ジャンルや参加対象を変えた13個の企画を立案  
→中学校の総合学習と連携  
→世代、性別に関わらず多くの人に参画してもらう
- ④ 興味を持った人で新たな企画を立案して実行する  
→仲間を増やす：主導者の地元の歴史を知り、学び、広く展開しようとする強い意思と行動力が大きな推進力になった



#### 効果と今後の課題

- 多くの人に土屋の歴史に興味を持ってもらうとともに、様々な組織、グループや様々な年代の人々と新たな協力関係を持つことができた。
- 大河ドラマブームが過ぎた後、どう繋げていくか、活動を継続する上での人・組織づくりをどうするかが課題になる。



ちいき情報局「ふるさと土屋」で定期的に情報発信



平塚八景 七国峠・遠藤原(土屋)

# 仕組みづくり Point

1

チーム（体制）

- ☑ 公民館を中心に地域、学校、関連団体との連携

2

プロセス（手順）

- ☑ 課題を共有する
- ☑ 目標を掲げる
- ☑ みんなで取り組む

3

ツール（方法）

- ☑ 歴史資源
- ☑ 現地めぐり
- ☑ ヒアリング



## 13の企画

年間を通し、ジャンルや参加対象を変えた13の企画を生み出し、様々な年代の方を巻き込んで地域を盛り上げる。

- 1 ふるさと土屋HP企画投稿「鎌倉殿と土屋氏」（ネット）
- 2 特設図書コーナー「鎌倉殿と土屋氏」（読む）
- 3 与一の会甲冑展示（展示）
- 4 「歴史を歩く“金目ウォーキング”」（歩く）
- 5 「土屋氏史跡めぐりと与一落語」（歩く&鑑賞）
- 6 「源頼朝とその時代」（講義・高齢者向け）
- 7 新緑のハイキング「真田与一と岡崎四郎の史跡をめぐる」（歩く）
- 8 七夕飾り「土屋の魅力を伝えよう」（作る&見る）
- 9 土屋小6年生社会科特別授業（講義・児童向け）
- 10 身近にある「土屋の歴史」（講義・保護者向け）
- 11 「鎌倉殿と平塚の七人」ゆかりの地バスツアー（講義・歩く）
- 12 ふるさと土屋かるためぐり（歩く）
- 13 かるたイベント（遊ぶ・子ども向け）



③ 与一の会 甲冑展示



⑤ 甲冑姿の中学生が史跡案内



⑫ ふるさと土屋かるためぐり



⑬ かるたイベント